



2025年

春

社会福祉法人 巨勢保育園

看護師 田中 浩子

今年は寒の戻りがあったりはしましたが、ようやく暖かな春の訪れとなりました。
ご入園、ご進級おめでとうございます。今年も保健だよりを通じて、健康に関する情報をお知らせ
します。よろしくお願いいたします。

病気のお話

- 1 感染性胃腸炎・・・現在、佐賀県内で流行しています。
症状としては、嘔吐、下痢、発熱など。
子どもはお腹の痛みや食欲不振などを言葉でうまく表すことができません。
そのため、突然の嘔吐や下痢、ぐったりした様子で気がつくことがあります。
中には、熱がさほど上がらない場合もあります。
朝、いつもと何か様子が違うな、おかしいな、と思ったら、登園の際、
職員に、ひと言お声掛けください。その後、様子を見ていて、受診が必要と
思われる場合などには早目に連絡させていただきます。
予防としては、石けんや流水での手洗いをしっかり行いましょう。
そして、規則正しい生活をして、よく眠ることが大切です。
- 2 百日咳・・・・全国的にも感染者が増えています。
佐賀県内でも発生しています。
風邪のような症状で始まり、その後、咳がひどくなります。
ワクチン未接種の乳幼児がかかると重症化します。
長引く咳は、早めの受診をお願いします。

身だしなみを整えましょう。

- 1 爪切りはこまめに・・・伸びていると肌を傷つけます。
爪の間にばい菌が入り込むこともあります。
- 2 長い髪は結んで活動しやすく・・・そのままにしておくと活動の妨げになります。
前髪が目に入って視力低下につながります。